

大空消防署高機能消防通信指令台完成式

大空消防署では、令和6年度事業として進めてきました高機能消防通信指令台の運用が令和6年12月9日(月)に始まり12月12日(木)に完成式を挙行了しました。

この度、平成19年から約17年運用を続けた通信指令台を更新、最新機能を搭載した富士通ゼネラル社製の機器を導入し活動体制の強化を図りました。

主な機能としては、

- ・直近隊編成の導入により、災害現場に近い消防車両が出勤し現場到着までの時間が短縮されました。
- ・車両運用端末(AVM)の導入で、災害現場までのルート案内と指令室との情報伝達が容易になり、初動対応が強化されました。
- ・指令台に網走市のゼンリン地図が取り込まれており、組合内においても迅速な応援出勤が可能となりました。
- ・指令制御装置の二重化、更には非常用指令制御装置の二重化と併せて四重化により、強固な機能維持が可能となったことで指令台の安全性が向上しました。

今回の指令台更新により、大空消防署では町民の生命・身体・財産を守るべく一層の住民サービスを提供していきます。

